

〔吾妻鏡〕十文治六年元建久十月三日甲申令進發給朝源賴十八日己亥於橋本驛江國遊女等群
參、有繁多贈物云云、先之有御連歌、

はしもの君にはなにかわたすべき

平景時

たゞうまがはのくれてすぎばや

〔曾我物語〕四おほいそのとら思ひそむる事

しうれんのせいつきすしておほいそのちやうじやのむすめとらといひて十七さいになりけるけいせいをすけなりのとしごろおもひそめて、びそかに三とせぞかよひける、

〔雲萍雜誌〕三宇治、木幡、淀、竹田あたりは、昔遊女多くあり、たるところなり、古き洛陽の地圖に、小椋姫町といふところありて、遊女町なり、そのかみは多く水邊に居たること、古書に見えたり、あさ妻舟の圖なども、おもひあはすべし、

〔異本洞房語園〕上諸國遊女町

- 一 武陽淺草新吉原 一 京都島原 一 大坂瓢箪町 一 伏見夷町しゆもく
 - 一 同所柳町 一 奈良鳴川木辻とも云 一 大津馬場町 一 駿州府中彌勒町
 - 一 越前敦賀六軒町 一 同國三國松下 一 同國今庄新町 一 泉州堺北高洲町
 - 一 同國同所南津守 一 攝州兵庫磯の町 一 石見鹽泉津稻町 一 佐渡鮎川山崎町
 - 一 播州室小野町 一 備後鞆蟻鼠町 一 藝州多太海 一 同國宮島新町
 - 一 長門下關稻荷原 一 筑前博多柳町 一 肥前長崎丸山町 一 薩州樺島田町
 - 一 同國山鹿野寄合町共云
- 右都合二十五ヶ所

〔徳川禁令考〕五遊女井隠賣、元和三巳年三月